

日本学生支援機構 大学院第一種奨学金

2025 年度「特に優れた業績による返還免除」申請手続きについて

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した者を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。申請を希望する場合は、本紙及び申請書類作成ガイドを熟読のうえ、申請してください。ただし、大学の推薦枠に限りがあるため、申請者全員が免除される訳ではありません。

1. 対象者

(1) 特に優れた業績による返還免除（以下「業績免除（教員免除を除く）」という。）

大学院第一種奨学生（授業料後払い制度含む。以下同じ）であって、2025 年度に貸与が終了する者のうち、当該奨学金の貸与期間中に特に優れた業績を挙げたと認められる者。

本学の申請要件として、少なくとも 1 件以上の「学会発表」または「原著論文の掲載（申請時点では投稿中の場合含む）」が必要※となりますのでご注意ください。

※専門職学位課程（専門法務研究科及び教職大学院）を除く

(2) 教員免除

大学院第一種奨学生であって 2025 年度に貸与が終了する者のうち、当該奨学金の貸与期間中に特に優れた業績を挙げたと認められる者で、かつ教職大学院を修了または教職大学院以外の大学院を一定の条件（※）のもと修了のうえで教員採用選考試験に合格し、2026 年 4 月 1 日より正規教員として採用になる予定の者

（※）以下の①または②の、いずれかの要件を満たす者

① 教職大学院に在籍し、教員採用選考試験に合格、教職大学院修了の翌年度から正規教員として採用される予定の者

② 教職大学院以外の大学院に在籍し、次の（ア）、（イ）の双方を満たす者のうち教員採用選考試験に合格、大学院修了の翌年度から正規教員として採用される予定の者

（ア）大学院において、教職課程を履修し専修免許状（採用選考等に当たり特別免許状の授与を授与を受けている場合も含む）を取得していること

（イ）大学院において、学校等での実習を必要とする科目（教職課程認定を受けているものに限る）を少なくとも 1 単位以上取得し、学校等での実習の実時間を概ね 30 時間以上確保していること

（注 1）貸与終了事由が満期・辞退（早期修了者、日本学術振興会特別研究員採用内定等を含む）・退学・廃止の方が対象です。

（注 2）2023 年度以降に博士（後期）課程及び博士医・歯・薬・獣医学課程において第一種奨学生として採用された者で、博士課程在学中に国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業」、「次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）」又は「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST）次世代 AI 人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）」の支援を受けた者は、特に優れた業績による返還免除の対象外です。

【留意事項】

- ・ 2025 年 4 月～2026 年 3 月の間に第一種奨学金の貸与が終了した方が対象です。2025 年度中に在籍する課程を修了（予定）かどうかは要件ではありません。貸与終了事由が「辞退」の方は、事前に「異動届（辞退）」を提出してください。なお、休学したまま奨学金を「辞退」した場合、貸与終了月の関係で対象とならない場合がありますので、事前にご相談ください。
- ・ 申請前には必ず「リレー口座（返還に利用する金融口座）」の登録を完了してください。
- ・ 返還免除内定者も申請が必要です。申請後、業績により全額免除もしくは半額免除のいずれかで推薦します。書類提出期限までに申請が無かった場合は、内定の効力を失います。
- ・ 2025 年度の途中で退学又は修了する場合は、返還免除の認定結果が出る前に返還期日が到来する場合があります。返還免除の申請を希望する者のうち年度途中で退学又は修了する者で 2026 年 6 月までに返還期日が到来する場合には、日本学生支援機構 HP より返還期限猶予願（在学猶予ではなく一般猶予）を印刷し、日本学生支援機構へご提出ください。引き続き学生身分として在学し、在学猶予中の場合は対応不要です。
- ・ 返還免除の認定結果が判明する 2026 年 7 月までは、申請者又は申請者の連帯保証人等から全額又は一部繰上返還を行わないようにしてください。
- ・ 機関保証制度の加入者が全額免除となった場合は、返還完了となりますので、保証料が一部返戻されます。半額免除の場合は、残額の返還を完了した後に、保証料が一部返戻されます。なお、原則保証料の振込先は振替用口座（リレー口座）となります。
- ・ 教員免除の申請要件を満たしている方は、原則教員免除で申請してください。なお、履修した科目が申請要件を満たすかどうかは事前に学生支援課で確認してください。申請後に業績免除と教員免除を変更することはできません。

なお、今年度の教員免除に採用された場合、本学の修士 1 年次で奨学金の貸与を受けたが一度途中辞退し、2 年次で改めて奨学金の貸与を受けた等の場合、以前辞退した分も併せて免除されます。

また、教員免除の方は課程修了後、4 月 1 日現在で教員であることを確認するため「在職証明書等」の提出が必要となります。Google フォームにご入力いただいたメールアドレス宛に、4 月初旬にお知らせいたしますので、速やかに対応ください。所定の期日までに提出しない場合には教員免除の対象外となり、不採用となりますので、あらかじめご了承ください。連絡が来なかった場合は、ご自身から再度学生支援課にお問い合わせください。

【今年度の推薦枠】

区 分	推 薦 枠	貸与終了者数（対象者）
修士・博士前期課程	81	289
専門職学位課程	2	11
博士後期課程	3	7

（返還免除内定者及び教員免除申請者は上記とは別枠で全員推薦対象となります。）

2. 採用結果について

結果に関わらず、2026 年 7 月中旬にメールにて通知します。また、採用者には日本学生支援機構より 7 月下旬に直接採用決定通知が送付される予定です。転居の際には、すみやかにスカラネット・パーソナルで登録住所の変更を行い、郵便局へ転送依頼をするようご案内ください。

3. 申請の流れ

<input type="checkbox"/>	①	千葉大学の奨学制度ホームページから申請様式をダウンロードしてください。 (URL : https://www.chiba-u.ac.jp/students/payment/scholarship.html) → 「V.3 大学院第一種奨学生の特に優れた業績による返還免除」をご覧ください。
<input type="checkbox"/>	②	上記①でダウンロードした「申請書類作成ガイド」を確認しながら以下の書類を作成してください。 ◆業績免除（教員免除を除く） ➡（様式 1-A）2025 年度業績優秀者返還免除申請書 ・（別表）評価項目 ・業績を証明する書類 ◆教員免除 ➡「（様式 1-B）【教員免除用】2025 年度業績優秀者返還免除申請書」 ・（別表）評価項目 ・業績を証明する書類 ・教員採用選考試験の合格通知書の写し ・【該当者のみ】採用猶予等通知の写し
<input type="checkbox"/>	③	指導教員に依頼し、上記②で作成した書類を共有し、自身の業績に誤りがないかをチェックしてもらってください。その際、「2 月下旬頃に学生支援課から論文等の評価に係る照会がある」旨お伝えください。 ※昨年度までは「（別表）評価項目」を指導教員から直接提出いただいておりましたが、今年度は「（別表）評価項目」を学生から提出いただいたうえで、論文評価等のみ別途学生支援課より依頼する形に変更しました。
<input type="checkbox"/>	④	指導教員に確認を受けた申請書、（別表）評価項目、証明資料を Google フォームからアップロードしてください。ファイルの形式はそれぞれ「PDF（10MB 以下）」にしてください。
<input type="checkbox"/>	⑤	アップロード完了後は受信確認メールが送付されますので、そちらが届くことを確認してください。もし数時間待っても受信確認メールが送られなかった場合は、再度アップロード画面に進み、「提出済なので再アップロードは出来ない」旨の画面を確認し、スクリーンショットを保存した上で学生支援課にご相談ください。 ※書類提出期限直前のご相談には対応できませんので、余裕を持ってアップロードしてください。
<input type="checkbox"/>	⑥	申請後、書類の不備等があった場合のみ、学生支援課から千葉大学 Gmail 宛に連絡いたしますので、ご対応ください。

4. 申請書類・提出先

質問等がある場合の【事前相談期限】、申請書類のアップロードを完了する必要がある【書類提出期限】、申請後、投稿中であった論文等が受理された場合に業績を変更する【業績変更期限】の3段階での締切がありますので、それぞれ余裕を持ってご対応ください。

事前相談期限

2026年1月28日（水）16：00まで

相談内容により確認に時間を要する場合がありますので、確認等が必要な場合は上記期限までにメールにてご相談ください。上記期限までに相談のあったのみ、書類提出期限前日までに回答します。上記期限以降の相談には対応いたしません。記録を残すため、電話、窓口では対応いたしませんので、ご注意ください。

書類提出期限（申請期限）

2026年1月30日（金）16：00まで

以下の Google フォームから申請書類をアップロードしてください。

アップロードするファイルの詳細は「申請書類作成ガイド」から確認してください。

<https://forms.gle/d5trtfTuKqcitRPu8>

※アップロードは1度しか行えません。必ず最終版を確認し、アップロードしてください。

※千葉大学の Google アカウント（学生証番号@student.gs.chiba-u.jp）からログインしてアップロードしてください。

※上記以降の申請は一切受付ません。可能な限り事前相談期限までにアップロードを完了しておいてください。締切間際にアップロードできない旨の相談があった場合でも、申請期限までにアップロードが完了していない場合は受付ません。自身の申請が完了しているかの確認については、「2. 申請の流れ」の⑤で確認してください。

業績変更期限

2026年2月26日（木）16：00まで

申請時の業績に記載のある投稿中の論文の受理や学会参加の許可状況などに変更があった場合には、上記期限までに学生支援課にメールで連絡してください。申請時に記載のなかった業績についての変更は原則受け付けませんので、申請時点で投稿中等のものも含め、自身の全ての業績を記載してください。

※業績変更期限までに、申請時点では対象となることが分らなかったが受賞・表彰、メディアに取り上げられた等があった場合は、申請時に記載のない場合も受け付けますので学生支援課までご相談ください。単なる記載漏れの場合は受付しません。

5. お問い合わせ先

学務部学生支援課生活支援係 gakushi-shougaku@chiba-u.jp

※ご相談等がある場合は、必ず全ての配布書類を確認したうえで千葉大学 Gmail（学生証番号@student.gs.chiba-u.jp）からメールでお問い合わせください。対応内容の記録のため、電話、窓口では対応いたしません。また、回答にはお時間をいただく場合がありますのでご注意ください。